

二級河川勝間田川 牧之原市静波 [勝間田川水門本体工事]

平成23年7月

【位置図】



【現況】



【1期施工】
門扉：明青色（5PB 6/8）
防護柵：シルバーアルマイト（アルミ製品）
明灰色（鋼製品）（N8. 5）

◎採用◎
検討案1 門扉：明青色 防護柵：明灰色



【概要】

勝間田川水門は周辺の津波被害を軽減するため、平成20年度より本体工事【1期施工】(左岸側)に着手し、平成23年8月に完成します。今年度は、引き続き水門本体内工【2期施工】として、右岸側堰柱、護岸等の工事を実施します。今回の景観検討は『門扉、防護柵』が対象とされました。

ふじのくに色彩・デザイン指針 《 留意事項 》

I 河川景観全体に配慮する

- ・常に河川の景観全体を考え、樋門・樋管、水門、堰だけのデザインを行わないよう配慮する
- ・ひとつの流れとしての川の連続性、まとまりに配慮し、個別のデザインを工夫する

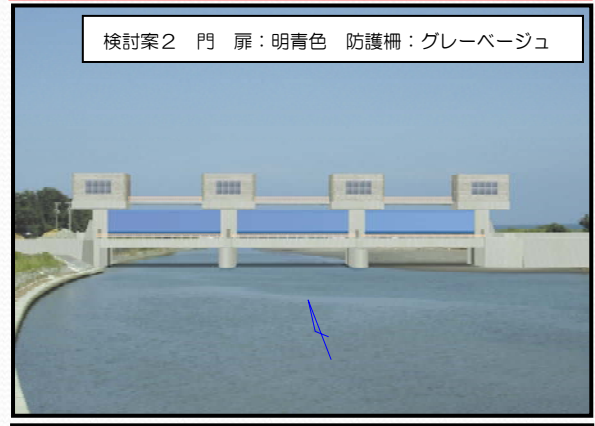
II 樋門・樋管、水門、堰の色彩に配慮する

- ・樋門・樋管、水門、堰は周辺景観と調和する色の選択に配慮する

III 防護柵に装飾は控える

- ・周辺の景観から浮き上がらないように配慮する

検討案2 門扉：明青色 防護柵：グレーベージュ



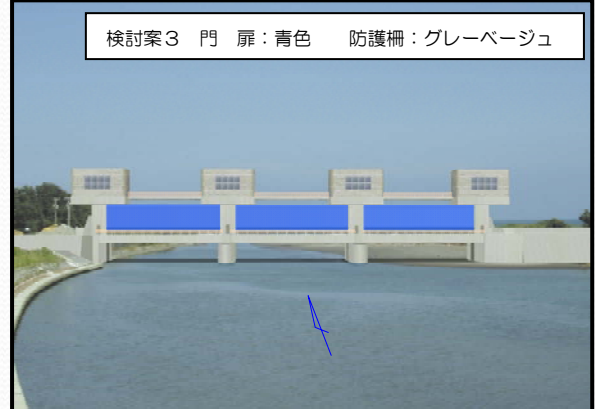
景観検討会議結果

干潟を保全し、現況の川幅を重視した護岸法線とし、良好な河川景観を阻害しないため、装飾は行わない

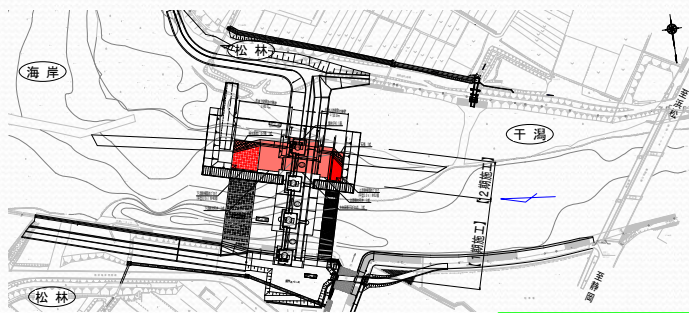
1期施工と同一の色彩で施工する(海岸、松林など自然に溶け込む色彩であること、アルミ製品等は素材色の尊重)

装飾は行わない

検討案3 門扉：青色 防護柵：グレーベージュ



平面図



正面図 (下流より上流を望む)

景観検討会議対象
(門扉、防護柵)

